

マスク着用緩和、3月13日軸に調整 屋内外問わず個人の判断に

2/9 毎日新聞



新型コロナウイルス感染症対策で、政府が検討するマスク着用ルールの見直し案が判明した。屋内外を問わず、着用するかどうかは個人の判断に委ねるよう緩和する一方で、通勤ラッシュ時など混雑した電車やバスを利用する際には着用を推奨する。移行日は3月13日を軸に検討している。10日に政府対策本部で決定する。

◇混雑した電車やバスでは着用推奨

政府は先月末、新型コロナの感染症法上の位置づけを5月8日に季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げることを決定した。これまで屋内で原則着用を求めてきたマスクについては、5類移行に先立って緩和することにし、具体的な対応を検討してきた。

政府は、着用ルールの移行日の決定とあわせて、個人の判断の参考としてもらうため「マスク着用が効果的な場面」を示し、状況に応じて着用を推奨する。感染を広げないため、医療機関や高齢者施設を訪れる際や、混雑した電車やバスへの乗車時を例示する。

高齢者ら重症化リスクの高い人が混雑した場所に行く場合は、感染から自身を守るための対策として、着用が効果的だと示す。症状がある人や検査陽性者、同居家族に陽性者がいる場合については、混雑した場所への外出を控え、やむを得ず外出する時にはマスク着用を推奨する。

新型コロナ 感染した?と思ったら ※厚生労働省の資料による

相談・受診の目安
かかりつけ医や身近な医療機関、各地の受診・相談センターに電話を

 <p>息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある</p>	 <p>例</p> <ul style="list-style-type: none">■症状が4日以上続く■症状が強いと感じる■解熱剤などを飲み続けている
 <p>発熱やせきなど、軽い風邪の症状が続く</p>	
 <p>重症化しやすい人で、発熱やせきなど軽いかぜの症状がある</p>	<p>重症化しやすい人の例</p> <p>高齢者▽糖尿病、心不全、呼吸器疾患などの基礎疾患▽透析▽免疫抑制剤や抗がん剤を使用</p>
 <p>妊婦は念のため早めに相談を</p>	 <p>受診の際は…</p> <ul style="list-style-type: none">■複数の医療機関を受診しない■受診時はマスクを着け、手洗いやせきエチケットを徹底
 <p>小児は相談センターやかかりつけの小児医療機関へ</p>	

感染が大きく拡大した際には、一時的に適切なマスク着用を呼びかけることもあり得るとする。ただ、子どものマスク着用は発育や発達の妨げとならないよう配慮を求める。

また各事業者が感染対策のため、利用者や従業員にマスク着用を求めることは許容されると示す。

政府は、公共交通機関など各業界団体にガイドラインの見直しを求め、より詳しい対応を利用者に周知してもらうことにしている。準備に1カ月程度かかるとみて、移行日を調整している。横田愛、原田啓之、村